

令和4年度 第1回 学校運営協議会 議事録（要旨）

- 1 日 時 令和4年7月26日（火） 10:00～11:00
- 2 場 所 共生HR①
- 3 出席者 西村会長、藤本委員、谷口委員、山口委員、村田委員、古川委員
檜崎校長、黒田教頭、橋岡事務長、新田首席、貞廣首席
その他教員 4名

4 次 第

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 令和4年度学校経営計画及び学校評価について
- (4) 令和5年度使用教科用図書の選定について
- (5) 閉会

5 協議・意見交換

<令和4年度「学校経営計画および学校評価」について>

校長より主旨説明：昨年度末に審議していただいた学校評価を受けて、今年度分を作成し、すでに計画に沿って教育活動を進めている。第2回の協議会で進捗状況を報告しご意見をいただき、第3回では自己診断で評価したものにご意見をいただく予定。年間の計画として生徒や保護者、教員向けアンケート、就職率の数値目標を設定してホームページなどで公開している。卒業後の就労を通した社会自立ができる人材を育成する学校としての使命を具現化したものになっている。

[質問] 特になし

[討議事項]

(委員)：就職率に対して数値目標を立てているが、進学など入学時とは異なる進路を希望した場合にも、正当な評価ができるようなシステムになるといいのではないか。

(校長)：入学前にオープンスクールや学校見学会、中学校の教員向けに研修会などを設定し、本校の教育についての理解を深め、知的障がいのある生徒の進路の選択肢について幅広い知識をもっただけのようにしているが、それでも入学後のミスマッチは一定程度発生してくる。そのようなシステムになると生徒のニーズに応じた幅広い指導が可能になると考える。

<令和5年度教科用図書選定について>

校長：別紙一覧のとおり、令和5年度に使用する教科用図書の選定を各教科で進め、2回の教科書選定委員会を経て、選定している。支援学校では高等学校の検定教科書が難しすぎる場合は一般図書を選定できる制度を活用している教科もある。日常生活で活用できるような授業を行うのに必要な教科書を選定した。サンプルを用意しているので手に取って閲覧していただきたい。

[質問・討議事項なし]

校長：閉会の挨拶